

加工分野と無縁だった  
プログラマーとの連携により  
新たな視点での気づき



事業成長に  
繋がる効果を  
感じています

### 自社の力量を超えた技術開発

横手市増田で金属・機械加工業を営む株式会社クツザワ。加工に関わるプログラムの開発に際し、自社のプログラミング技術では実現が難しい領域について副業・兼業人材活用を導入した実績を持つ。代表取締役の沓澤淳利さんと工場長の大庭淑知さんに導入の経緯と依頼内容についてお話を伺った。

「弊社では3軸と5軸の基準をもった加工設備があるのですが、3軸の設備のできることをプログラミングで広げることができれば、5軸の設備はより高度な加工に専念させることができると考えていました。」

受講した副業・兼業人材セミナーをきっかけに、必要な人材についての詳細な資料を作成。同社で保有している加工用機械をより有効に活用するためのプログラム開発を依頼できる人材に求人を探った。

3名の技術者の応募を受け、うち1名を採用。採用者には現場をみてもらい、挑むべき課題について打合せを行った。

### 実用化までの可能性が見えた

採用したのはプログラミングの経験を持つものの、加工の知識はない方だった。

「初めは金属加工の知識がない方とのやりとりが大変でしたが、機械の説明書を渡し、NCプログラミングについても理解してもらってからはスムーズでした」と大庭さん。最終的に、図面の数値を入力するだけでプログラムを作れるという段階まで到達できた。しかし、加工には当初の想定よりも大幅に時間がかかるという新しい課題が判明した。だが工程の組み合わせ方を工夫すれば、時間を削減できる可能性があるという。

「当初は弊社には不要な制度ではと思いましたが、相談した際に弊社の課題整理・抽出をしていただけたことは、とても有意義でした。今回契約した方は、とても優秀で東北に貢献したいという思いをもっており、今後も別の課題についてご相談できればと思います」と沓澤さん。副業・兼業人材との連携が新しい可能性を見出すきっかけとなっている。



株式会社 クツザワ

代表取締役社長

沓澤 淳利

Kutsuzawa Atsutoshi

〒019-0701

横手市増田町増田字館花20-1

TEL:0182-45-3873

FAX:0182-45-4744



ホームページ

経営改善に意欲的な企業を  
多様な外部人材の獲得で  
支援します。

【お問い合わせ】

秋田県プロフェッショナル

人材戦略拠点

TEL.018-860-5624



部品は同じような形状に見えて、0.01mm単位で細かいオーダーが来るものも多い。繊細な作業が求められる。



出荷梱包作業は発注伝票と照らし合わせながら、細心の注意を払って多品種生産、短納期を実現している。



発注内容からNCプログラムのデータを抽出し、自社内の生産管理を行う専門部署。